

患者さんへ

熱中症患者における菌血症の実態調査と関連する因子の探索

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表しません。

1. 研究の対象

2016年1月～2020年12月に熱中症で入院された18歳以上の方

2. 研究目的・方法

目的：本研究では、熱中症で救急外来を受診し入院した患者さんにおいて、血液培養陽性率と培養で同定された菌種を記述し、菌血症の合併に関連する因子とその予後を探索します。これにより熱中症の病態解明、診療アプローチの改善に寄与する可能性があります。

方法：該当する患者さんを研究対象者として登録し、登録時以降患者さんの基礎情報、検査結果、治療内容などの情報を診療録より取得し、どなたのデータなのか、研究者にも特定の個人を識別できないよう完全に匿名化して検討します。

研究期間：施設院長承認後から2023年3月31日まで

4. 研究に用いる情報の種類

- ① 基礎情報：年齢、性別、熱中症の原因など
- ② 来院時の所見：体温、心拍数、呼吸数、血圧、血液検査結果など
- ③ 治療内容など：入院期間、予後など

5. 外部への情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。提供の際、対応表は作成しませんので、個人を特定することはできません。

6. 研究組織

鎌口 清満、湘南鎌倉総合病院救急総合診療科、医員

山田 浩平、防衛医科大学校病院救急部、医員

園生 智弘、日立総合病院救急科、医師

福島 史人、自治医科大学附属さいたま医療センター救急科、医員

安 炳文、京都第一赤十字病院救急科、医師

切田 学、加古川中央市民病院救急科、医師

後藤 匡啓、TXP medical・東京大学、医師

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら以下の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先、研究代表者、研究事務局

鎌口 清満

湘南鎌倉総合病院救急総合診療科

〒247-8533 神奈川県鎌倉市岡本 1370 番 1

連絡先電話番号 0467-46-1717 (代表)

(2020 年 10 月 17 日作成 (第 1 版))